

大腸ESDを受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日	2病日		3病日	4病日	5病日	6病日:退院	【退院後の生活について】
	治療1日前	治療当日(治療前)	治療当日(治療後)	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日目	治療後4日目	
達成目標	・治療について理解できる		・下血がない ・顔色蒼白がない ・腹痛がない				・退院指導の内容を理解できる	<p>・退院1ヶ月後の内視鏡検査までは、香辛料などの大腸に刺激を与える食品は避け、油物の多い食事も控えてください</p> <p>・外来受診までは、お粥や柔らかい消化の良い物を食べてください。また、消化をよくするために、よく噛んで食べてください</p> <p>・退院後1週間は入浴を控えてください。1週間を過ぎれば、入浴はできますが、長湯は避けてください</p> <p>・飲酒や喫煙は治癒を遅らせる原因となりますので控えてください</p> <p>・治療後再出血の可能性があるので、重いものを持ちたり、過度な運動は控えてください。運動の再開時期等は、外来受診時に医師に確認してください</p> <p>・力作業をする場合は、仕事開始の時期について、外来受診時に医師に確認してください</p> <p>・便に血液が付いていないかを観察してください</p> <p>以下の症状があるときはご連絡ください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便に血が混じる ・38.0℃以上の発熱 ・激しい腹痛 <p>【緊急連絡先】 宮崎大学医学部附属病院 平日時間内 : 内科外来 0985-85-9883 土・日・時間外 : 3階西病棟 0985-85-1745</p> 
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します ・21時に下剤を内服します 	・朝6時頃、下剤を内服します		・医師の指示後、内服を再開します				
治療		内視鏡室で粘膜下層切除術(ESD) 						
注射		・点滴をします 			・点滴を抜きます			
検査	・採血 ・尿検査 ・レントゲン ・心電図/肺機能 	・採血	・レントゲン	・採血 				
処置		・弾性ストッキングを着用します		・弾性ストッキングを脱ぎます				
食事	・21時以降、食事は摂れません ・飲水はできます	・飲食はできません 		・医師の指示後、飲水から開始します	・朝食から5分粥を開始します	・7分粥になります	・全粥食になります 	
活動・安静	・制限はありません		・帰宅後30分はベッド上安静です。医師の許可後、看護師付き添いでトイレ歩行ができます。ナースコールでお知らせください	・病棟内は制限ありません		・制限はありません		
清潔	・制限はありません 	・シャワー浴はできません ・歯磨きをしてください	・シャワー浴はできません	・身体を拭きます 	・シャワー浴ができます			
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が治療の説明をします ・治療前オリエンテーションを行います ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します				・退院後の生活について説明します			
その他	・治療の同意書は職員にお渡しください	・便の状況を看護師が確認しますので、排便後は水を流さず、トイレからナースコールでお知らせください						・便に血が混ざっていた時は、水で流さずにナースコールでお知らせください 

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。